



お元気ですか
志村 たかよし です

第519号 2010年11月21日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570

たくさんの改善要望が出されましたが 「コミュニティバス」今回は わずかな見直し



中央区のコミュニティバス「江戸バス」

去年の12月から運行が始まった「江戸バス（コミュニティバス）」。
乗ったことありますか？
中央区の世論調査でも、利用したことがある方は3割でした。
区民からは様々な改善要望が出されており、私（志村）は、運行実施前から色々なアイデアを提案するとともに、2月の議会で、利用者からの意見等を聞き、改善することを求めています。
区は7月に「江戸バス利用者実態調査」を実施し、このほど、来

年1月8日からの改善計画を発表しました。区民からの要望は、たくさん出されたのですが、今回は次のものにとどまりました。

【ハード面】

- ① 日本橋特別出張所周辺のルート再編（人形町通り、甘酒横丁への延伸 下右図）
- ② ロイヤルパークホテルへの接着（土・日・祝日ルート 下左図）
- ③ 中央区役所バス停での乗り継ぎ時間の短縮
- ④ 築地7丁目バス停の位置変更

【ソフト面】

- ① 特色ある江戸バスマップの作成
- ② 江戸バス乗車券でのお得なサービス
- ③ 区内ホテルとの連携

銀座方面へのアクセス要望等は、利用実態の推移等を踏まえて中長期的に検討していくとしています。



快適で便利な「江戸バス」になるよう、ひきつづき「改善」めざしてがんばりますので、ご意見・ご要望をお寄せ下さい。

TPPと軌を一にする「豊洲新市場」計画

土壌汚染だけではない重要問題

民主党菅内閣は、例外品目を認めず、すべての品目の関税を撤廃する「環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）」の協議に参加するとしていま

す。
TPPを結んでしまえば、農業や漁業分野の関税が撤廃され、外国からの食料品が大量に輸入されることになりま



仲卸業者の声を聞く笠井亮衆院議員と私

TPPは日本の農業と漁業に壊滅的な打撃を与え、国民の食の安全と安定的な食糧供給を根底から破壊することになるので、多くの方たちが反対しています。

TPPにはアメリカの思惑も反映しています。

オバマ大統領は、11月5日のニューヨークタイムスで、「アメリカ製品のために、新たな市場において新しい顧客を見いだす必要がある」として「TPPを通じてアジア太平洋地域における通商関係を拡大したい」と強調しているのです。

「関税なし」の農産物や水産・海産物が、海外から商社等を通して大量に輸入される

ことになれば、それを日々さばくために必要になるのが、「大規模流通センター」の役割を果たす市場です。

それが「豊洲新市場」です。

私たちがこれまで指摘してきたように、築地市場「移転」問題は、築地市場の跡地を大規模開発したい大企業・財界の要望と、日本の市場流通・食糧流通を「のっとりしたい」というアメリカや多国籍企業、大商社の要望に沿ったものであることが明白になりました。

私は、11月12日の委員会では、11月12日の委員会では、区長に対し「日本の農業・漁業を守るためにも、築地市場の現在地再整備に力を尽くすこと」を強く求めました。

税金の徴収で嫌な思いをされた方は、「ご連絡ください」(03)3369-6309 FAX可

越前堀児童公園に新しく スロープと手すりがつきました



(現在) スロープに直し、車椅子でも上げられるように手すりも付きました。



(以前の様子) ならかな階段でも、バギーを上げるとなると大変でした。

「越前堀児童公園の出入口が階段なので、バギーや車椅子には不便。スロープをつけて」という要望を受け、区と相談し、実現しました。